



調査はトレンチと呼ばれる溝状の区画を設定して行います。
昨日に引き続いて表土層(耕作土)の掘り下げです。



表土層からは細かく割れた土器がたくさん出土しています。
縄文時代後期の土器が多いようです。



今日は調査前に実施した地下レーダー探査の結果を、大学の専門家から伺いました。
今掘っている場所から住居跡の反応が出ているそうです。
これは期待できます！